

令和2年8月5日

在学生・保護者の皆様へ

埼玉工業大学  
教務部長 吉澤 浩和

## 令和2年度前期末定期試験及び前期集中講義の緊急時の対応について

学部在学生の皆さんおよび保護者の皆様は、新型コロナウイルス感染者が再度増加している状況において、不安な気持ちでお過ごしのことと存じます。

令和2年度前期末定期試験については、8月24日～28日の期間に対面式で実施予定となっておりますが、**人間社会学部については、対面での試験を中止**することと決定いたしました。

前期集中講義については、所属の学科により開始時期は異なりますが8月11日～9月30日の期間に対面式での授業を予定しております。

本学が所在しております埼玉県を含む首都圏では、新型コロナウイルスの感染者の増加傾向が続いており、**緊急事態宣言が再度発表される可能性**も考えられ、又本学のキャンパスで感染者が発生する事態も想定されます。

上記の事態が発生した場合、**本学学長の判断により**大学キャンパスが閉鎖され学生が入構できなくなることと想定されます。その場合本学と致しましては、早ければ緊急事態発生の翌日より、下記内容の対応を実施させていただきますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

**【緊急事態宣言が再度発表され、学長の判断により大学キャンパスが閉鎖され学生が入構できなくなった場合の対応について】**

### 1. 令和2年度前期末定期試験

学部	通常時	緊急時
工学部	対面式実施	オンライン試験、 課題・レポート等で代替
人間社会学部	オンライン試験、 課題・レポート	変更なし

### 2. 令和2年度前期集中講義

対面式で実施する集中講義については、後期日程に振替える事が出来ないため、実験実習科目を含む全ての集中講義を前期期間中にオンライン授業(実験等を動画で撮影しリアルタイムで配信するZoom方式、もしくは後日オンデマンドでそれを視聴して、レポートを提出してもらう方式)で実施することを基本方針とさせていただきます。

以上